



# 令和5年度実践報告

## ふだんの くらしの しあわせ

～ ともに学び ともに育ち ともに生きる ～



心に響く  
体験を \*



社会福祉法人  
交野市社会福祉協議会

アカウント名: 交野市社会福祉協議会



# ふくし教育を実施したところ

交野市民生委員児童委員 協議会	障がい者（児）福祉部会	点字ブロック・ユニバーサルデザイン
交野支援学校	高等部1年生	おもちゃ作りを通して世代間交流・地域交流
私市小学校	3年生 4年生	アイマスク体験・点字ブロック ユニバーサルデザイン
交野みらい小学校	4年生	アイマスク体験・ユニバーサルデザイン 読み聞かせ
私市小学校	3年生 4年生	点字体験

協力団体：おもちゃ作りとニュースポーツ・演芸「玉手箱」、朗読グループ「あい」、点訳「虹の会」  
交野みらい校区福祉委員会、私市小学校区福祉委員会、交野市立図書館



## 子どもたちの感想

ほじょ犬やてつだって  
くれる人がどんどん  
ふえると、目の不自由  
な人も安心してくらせ  
ると思いました。

本で、絵にまで  
点字があるなんて  
びっくりです。  
だから点字の絵本も  
これから  
読みたいです。

点字は覚えるのが  
とても大変だと思  
いました。先生たちが  
わかりやすく教えて  
くれるので、よく  
わかりました。

黄色いブロックには  
なんの意味があるのか  
わかりませんでした。  
せんがある方はすすむ、  
丸の方は止まるという  
ことが今ではくわしく  
わかりました。

ユニバーサル  
デザインは  
身のまわりの  
いろいろなところに  
あることを  
学びました。

だれでもつかえる  
ものをつくっていると  
みんなしあわせに  
くらせることが  
わかりました。

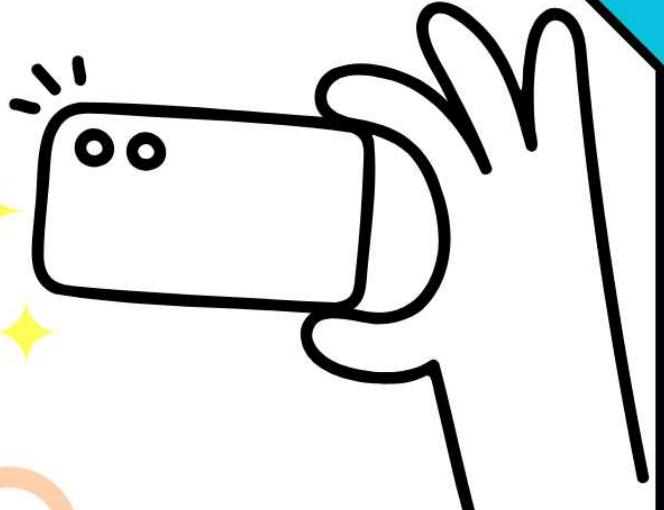
## おとの感想

教師も初めて  
アイマスクを体験  
しましたが、補助の生徒  
のやさしい言葉で、  
不安がやわらぎ、  
安心して行えました。  
(小学校の先生)

生徒たちが自分で  
色や動物を選べるように  
準備してくださり、  
生徒と一緒に製作する  
時間も作ってくださって  
ありがとうございました。  
(交野支援学校の先生)

何気なく  
生活していく  
気にも留めなかった  
ことに発見もあり、  
不自由な方への気配りの  
必要性を感じました。  
(民生委員児童委員)

# ふくし教育実践を FOCUS



アイマスクをしながら紙飛行機を折る体験



点字体験



地域交流



ユニバーサルデザイン体験



子どもたちの見守りのため参加した際  
一緒にアイマスク体験



点字ブロック・ユニバーサルデザイン体験

## 社会福祉協議会について

社会福祉協議会(通称:社協)は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。

社会福祉法第109条に基づき、すべての都道府県と全ての市町村に設置されている福祉団体です。

交野市社会福祉協議会(社協)は「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、さまざまな地域福祉活動を展開しています。

## 福祉(ふくし)教育とは

### 福祉(ふくし)



福祉は“しあわせ”や“ゆたかさ”を意味する言葉です。置き換えると「人をしあわせにすること」や「よりよく生きること」ということでもあります。また「『ふだんのくらしのしあわせ』を実現させる営み」であると言われることがあります。自分のことだけでなく、周りの人も大切に思い、一人ひとりの考え方、生き方を尊重し「ともに生きる力」を培うことでもあります。

### 福祉教育(ふくし学習)

福祉教育は、子どもたちの健全な育成を進めるとともに、地域住民の学びを通じて地域福祉の推進を図る、地域に暮らす全世代を対象とした取り組みです。

身の回りの人々や地域との関わりのなかから「ふだんのくらし」のなかにどのような福祉的課題があるかを自ら学び、課題を解決する方法を考え、解決のために行動する力を養うことで、ともに生きる力を育むことを目的としています。



## 社会福祉法人 交野市社会福祉協議会

〒576-0034

交野市天野が原町5-5-1

(ゆうゆうセンター3階)

TEL:072-895-1185

FAX:072-893-6423

